

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
1 池田 貞雄	1 第5次新座市総合計画（基本構想・前期基本計画）について 第3章基本政策、③都市整備、第1節都市づくりの中の主な施策展開で「新座駅に近接するあたご・菅沢地区については、地理的条件をいかし、土地区画整理事業による新たな市街地整備を検討します」とありますが、現在の進捗状況と今後の進め方について伺います。 2 公共施設の利用料金について 市民総合体育館にエアコンが設置され、総合運動公園陸上競技場は公認コースの申請も考え、改修されました。電気等の料金が上がっており、施設を維持・管理していくために、全体的に公共施設の利用料金を見直すことを提案しますが、市の考えを伺います。また、新座市は他市に比べて市外利用者の利用料金が安価に設定されていますが、見直す考えはないか伺います。 3 普光明寺の千体地蔵尊について 2025年4月4日から6日まで普光明寺千体地蔵尊御開帳が開催されます。新座市産業観光協会のホームページ「新座めぐり」や市のホームページ等で以前からPRしていますが、今後異なるPR方法等を検討しているか伺います。	市長 市長及び教育長 市長及び教育長
2 嶋野 加代	1 市長のタウンミーティングの拡充について 前市長の時代から続いている市長のタウンミーティング（旧市長市政懇談会）は、市長が地域の公民館などに出向いて親しく市民と懇談する機会を提供するものであり、地域政策の観点からも非常に重要な取組であると考えます。 年4回開催して、2年間で市内を一巡するなどの目標を設定するなどし、地域の話題や課題を積極的に取り入れるなど、拡充に努めてはいかがでしょうか。市の見解を伺います。 2 旧暫定逆線引き地区の市街化について (1) 大和田一丁目地区について 同地区については、今年度既に調査なども実施し、地区の住民組織を立ち上げるなどの事業が進行していると報告されています。現在の進捗状況を伺います。 (2) 石神一丁目地区について 同地区については、令和3年第3回定例会で取り上	市長 市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	げました。 東久留米志木線という駅と直結する幹線道路の有効活用及び地域の発展という意味で、重要な取組であると認識しています。 組合施行による区画整理の実現のためには地権者の100%近い同意が必要とのことで、当時は約半数の方が区画整理を希望されている状況で、実現は難しいとのことでしたが、現在は同意される地権者がはるかに増加しているとお聞きしています。現状と今後の見通しについて伺います。 3 地域手当の都道府県単位化の影響について 公務員の地域手当が、これまでの市町村単位から県単位に代わり、本市のように東京都に隣接する自治体は人材確保の面から大きな影響を受けると聞いています。また、保育園の収入にも影響を与えることが心配されています。本市の職員採用や民間保育園への影響及び対応策について伺います。 4 カスハラ防止条例の制定について 東京都で全国初のカスハラ防止条例が制定されたと報じられ、他の自治体も準備を進めていると聞いています。 貴重な人材の喪失を防ぐためにも重要な取組であり、市長から度々前向きな発言がされてきました。 条例制定に向けてのスケジュール及び条例の主な内容について伺います。 併せて、対応マニュアルや相談窓口を整備することが重要だと聞いています。取組状況を伺います。 また、口調は穏やかでも、長時間にわたって話をされ、本題が分からないような場合も見受けられますが、そういったグレーゾーンのケースについてはいかがでしょうか。 5 図書館におけるムーミンとフィンランドのコーナーの設置について 過日、新座市国際交流協会主催のムーミンの世界とフィンランドの教育をテーマにした講演会が開催されました。大変充実した時間を過ごすと同時に、本市が同国のユヴァスキュラ市と姉妹都市であることに誇りを感じました。	市長 市長 市長及び 教育長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	例えば、中央図書館にクリスマス時期限定でムーミンやフィンランドに関する書籍やビデオのコーナーを作り、併せて新座市の国際交流が分かる展示をするなどしてはいかががでしょうか。	
3 助川 昇	1 JR東日本新座駅高架下の再開発について JR東日本新座駅高架下の再開発についての現状と今後について伺う。 2 新座駅北口ロータリーの設計について JR東日本新座駅高架下再開発事業が実施されることとなり、新座駅の環境が大きく変わることとなりました。現在の北口ロータリーの設計に高架下開発との整合を図る考えを追加して、駅周辺のにぎわいの創出を目的にロータリーの一部を広場として憩える環境を整えてはどうか。 3 野火止用水陣屋堀築堤遺構について (1) 野火止用水陣屋堀築堤遺構の文化財指定の経緯について 野火止用水陣屋堀築堤遺構が文化財指定された経緯について伺う。 (2) 今後の保存計画について 今後の保存の計画について伺う。	市長 市長 教育長
4 堀内 博史	1 新座市財政について 令和5年度の経常収支比率が98.5%となりました。これは市の財政が硬直化しており大変厳しい状態にあると受け止めています。その原因と対策について伺います。 (1) 経常収支比率98.5%となった原因について 令和4年度の新座市の経常収支比率は95.6%でした。1年で2.9%も悪化した原因は何でしょうか。また、埼玉県内自治体の経常収支比率平均は令和4年度93.0%、令和5年度94.4%です。新座市が県平均より高い原因は何でしょうか。 (2) 今後の対策について 経常収支比率が健全な数値になるために、市はどのような対策を取られる意向でしょうか、市の見解をお伺いします。 2 新座市マンション管理適正化推進計画の進捗状況と今後の進め方について	市長 市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	6月定例会で質問しましたが、新座市が分譲マンションの実態調査を行い、それが管理不全に陥らないように手を打とうとされていることに対し、私は高く期待をしています。先般新座市マンション管理適正化推進計画の素案について、パブリック・コメントが実施されました。その結果も踏まえて今後どのように進めるのか、現在の進捗状況と今後の進め方について伺います。 3 柳瀬川ふれあい祭りの花火について 6月定例会では、柳瀬川ふれあい祭りの経費が高騰して大変なので、物価高騰の実態に合わせて市の補助金の増額検討をお伺いしました。市長より、今年は難しいが来年度以降は考えてみたいと前向きな答弁を頂いたと感謝していました。しかし、残念ながら今年の開催は中止となってしまい、来年の開催も未定です。来年についての市長のお考えを改めて伺いたいと思います。 4 中野の倶利伽羅龍王の取上げについて 中野の跡見学園女子大学の南側に倶利伽羅龍王の石仏があります。地域の文化財を取り上げて後世に残していくことは大変意義あることであり、人々の郷土愛を高めていくことにもつながります。平林寺や野火止用水は有名ですが、地域の無名の文化財にもその歴史的価値が十分にあります。中野の倶利伽羅龍王は比較的小さいですが大変趣のある石仏であり、また倶利伽羅龍王自体が珍しくその希少価値もあります。 この倶利伽羅龍王は、教育委員会で発行された新座文化財マップや新座市制施行50周年記念「道」などには紹介されているのですが、現地には案内板がなく一見大変判りにくい文化財となっています。是非、現地に案内板等を設置して後世に残していただきたいと思うのですが、市の見解をお伺いします。	市長 教育長
5 鈴木 秀一	1 税収を伸ばす未来構想について 将来の新座市を展望してみると、まちづくりが非常に重要になってきます。そのため、市長が市長選挙で訴えていた市街化調整区域を市街化区域に編入し、新座市を発展させていくなど、その構想をお聞かせいただきたい。また、山形県米沢市ではいち早く工業団地を造り、全国有数の企業を呼び込みました。税収を伸ばすための未来構想について伺います。	市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	2 地域経済活性化対策の充実について 物価の高騰が市民を苦しめています。国でも補正予算が検討されていますが、市としても市民の生活と事業者を守るため更なる経済対策である、高齢者も使いやすい地域応援クーポン事業の再実施と、地元の事業者を守るため同クーポン事業への参加事業者の拡大を要望するものですが、市の見解を伺います。 3 小学生への救命教育の強化について 救命教育は学習指導要領には明確な記載がありません。救命教育を小学生以降繰り返し行うことで、救える命を救うことができます。そして、安全な学校、安全な社会が作られます。学校教育の中での救命教育の取組を伺います。また、新座市で防災訓練等を行う時に、小学生に対してAEDの使い方教育や胸骨圧迫、人工呼吸等を行うことを提案しますが、市の見解を伺います。 4 新たなごみ集積所の在り方について ごみ集積所は、ごみ当番の問題やカラス対策等の問題が出てきています。現在、各自治体で開閉式ゴミステーションの設置が増えています。企業から広告料を頂き、散らばらない蓋つきのゴミステーションを設置すれば、ごみ担当の負担も少なくなります。地域の選択肢の一つとして、ゴミステーションの設置など新たなごみ集積所の在り方について市でも検討し発信すべきと考えますが、市の見解を伺います。 5 市制施行55周年事業の進捗状況について 明年、市制施行55周年を迎えます。今まで提案してきた大相撲新座場所の開催、新座市にゆかりのある松永安左エ門翁生誕150周年を記念する、れきしてらすでの記念講演、新・新座ブランドの創出等の検討状況はいかがでしょう。進捗状況について伺います。 6 令和7年度からの生活困窮者自立相談支援事業等の移行の詳細と周知強化について 令和7年度から、市役所の生活支援課で行っている生活困窮者自立相談支援事業等が社会福祉協議会に委託されます。その詳細について確認します。また、相談者は大変戸惑われると思います。混乱なきよう、その内容と移行することについて周知の強化を要望しますが、市の見解を伺います。	市長 市長及び 教育長 市長 市長及び 教育長 市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	7 県の「住宅確保要配慮者円滑入居賃貸住宅制度」と利用対象者への周知の強化について 新座市内にも1,000戸以上の住宅確保要配慮者向け賃貸住宅の登録があるにもかかわらず、実際に物価高の影響で住まいの確保に苦しんでいる方は後を絶ちません。県の制度を市でも大いに周知強化すると同時に、困っている方を県の制度に導く周知の工夫を考えるべきだと考えますが、市の見解を伺います。	市長
6 野中 弥生	1 高齢者の元気のための施策展開について (1) シニアに特化したサイト設置について 戸田市では、第9期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に「戸田市シニア社会参加推進プラン」を位置付け、シニアの就労、地域活動、学習、健康等シニアの社会参加につながる取組を整理し、多様な社会参加の仕方を提案、更にアクティブシニア応援サイトを設置し、幅広い高齢者のニーズに対応しようとしています。新座市でも、就労等、多様な高齢者の要望に対応できるサイトの設置が必要と考えますが、市の見解を伺います。 (2) パパママ応援ショップのシニア版導入について さいたま市、秩父市等では65歳の市民を対象に、介護保険被保険者証とともに送付する「シルバーカード」の提示により、地域の協賛店での料金の割引等のサービスが受けられる事業を実施しています。新座市でも、同様の事業展開で高齢者の暮らし応援及び地域活性化を行ってはどうか、市の見解を伺います。 2 ウォーカブルなまちづくりと商店街の活性化について (1) ウォーカブル推進都市への応募について 国土交通省が募集する「居心地が良く歩きたくなるまちなか」づくりの取組に応募し、まちづくりを進めてはどうか、市の見解を伺います。 (2) 商店街空き店舗出店支援について 商店街の活性化は、まちづくりに欠かせないものです。また、地域と連携し、地域や来訪者等へのニーズ調査を行い、地域活性化に資する商店街の在り方について調査していくことが必要ではないかと考えます。富士見市や入間市等では、商店街の振興、地域活性化を図るため、市内の空き店舗の活用に対し、店舗改装	市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	費や家賃を補助しています。チャレンジショップ事業を含めた市での実施について伺います。 3 放課後児童保育室の環境整備及び運用について (1) W i - F i 環境の整備について 保育時間内に宿題を終わらせて帰宅できるように、W i - F i 環境のある学校施設をお借りするか、保育室へのW i - F i の整備が必要と考えますが、市の見解を伺います。 (2) 保護者からの要望への対応について 保護者から様々な要望が出ていますが、ロッカーの不足や虫対策等、可能なものから対応していくべきと考えます。市の対応状況と課題、今後の対応について伺います。 4 溢水対策について (1) 市道第 1 号線（平林寺大門通り）及び県道新座和光線の溢水対策について 本年 7 月 3 1 日の豪雨では、野火止大門付近でも道路冠水があり、県道は歩道改修以前と比べて溢水が増えたとの報告も頂いています。市としてどのような溢水対策を考えていますか。また、県と協議し、県道の溢水対策を進めるべきと考えますが、市の見解を伺います。 (2) 土のうステーションの設置拡大について 野火止大門付近等、被害が想定される地域への土のうステーションの設置拡大について、市の見解を伺います。	市長 市長
7 山口 歩	1 今後の選挙について (1) 投票所入場整理券について 第 5 0 回衆議院議員総選挙において、各自治体で投票所入場整理券の配布が遅延する事例が発生しました。このような状況への対応として、投票所入場整理券の未着や紛失が発生した場合でも有権者が円滑に投票を行えるよう、整理券がなくても投票可能である旨を広く有権者へ周知するための具体的な強化策について伺います。 (2) 投票率向上及び若者世代へ向けた新たな取組について 新座市の投票率向上、特に若者世代の投票率が低い	選挙管理委員会委員長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	現状への本市の認識や調査、今後の取組について伺います。 (3) 投票用紙のリサイクルについて ゼロカーボンシティ宣言を表明し、脱炭素社会を目指す新座市として、投票用紙等のリサイクルを実施する先進的な選挙運営モデルの構築について伺います。 (4) 選挙のデジタル化の可能性及び課題について 近年、導入には多くの課題がある一方で、電子投票やインターネット投票等、選挙のデジタル化へと関心が高まっています。本市として選挙のデジタル化を導入する場合、どのような成果と課題があるかと認識されているか、見解を伺います。	
8 鈴木 明子	1 デジタルサイネージについて 令和5年4月に開館した新座市立歴史民俗資料館に設置されているデジタルサイネージは、タッチパネル式で新座市のいろいろな情報が閲覧できるようになっています。市役所には新座市に転入してきた方など様々な方が訪れますので、同様の機器を設置してはいかがでしょうか。 2 婚姻届け出サービスについて 市では、オリジナルの婚姻届を作成し配布する事業を実施しており、併せて記念撮影コーナーを設置しています。若い世代の方に住んでいただくため、更なるサービスを行ってはいかがでしょうか。 3 志木駅南口駐車場について 志木駅南口駅前には、市民の利便性を向上させる目的で駐車場を設置していますが、満車時の入庫待ちの乗用車が通行の妨げとなり危険です。市の改善策を伺います。	市長 市長 市長
9 伊藤信太郎	1 無電柱化について 台風や地震等により多くの電柱が倒壊・折損し、大規模かつ長期間にわたる停電の発生や、道路が寸断するなどの甚大な被害が発生しています。また、電柱やクモの巣のような電線は、自然の景観や歴史的な町並みの風情を阻害することとなります。東京都では積極的に無電柱化政策を推し進めています。本市でも無電柱化に向けた推進計画を策定するための取組をすべきだと考えます。市の見解を伺います。	市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	2 緑の保全と清掃ボランティア活動の推進について 公園や道路などの公共スペースを企業や市民が主体となって管理するという「アダプト制度」が全国で広がりをみせています。本市でも令和5年度に制定された「みどりの基本計画」に検討すべきものとして掲げられています。その一環として、大和田水辺の丘公園の新規整備に際して市民の意見を反映したとの報告がありますが、今後の維持管理について、市の方針を伺います。 3 防災行政無線について (1) 防災行政無線が聞こえない地域について 市内に取り付けられている防災行政無線のスピーカーからの音声が聞きづらいといった意見や、聞こえないといった苦情が市民から訴えられています。スピーカーとの位置関係や、近くに建物があることが原因だと考えられます。雨や風の影響も大きく左右している場合もあります。改善方法について伺います。 (2) 防災行政無線テレホンサービスについて 前述の聞こえないといった苦情を解消するために、市ではフリーダイヤルのテレホンサービスを行っていますが、周知不足から市民によく知られていません。市民への周知方法について伺います。 4 史跡公園交差点の歩道拡幅について 今年3月定例会で同地区の工事に関して予算化をお願いしました。その後の進捗について伺います。 (資料要求：当地区の道路拡幅についての図面)	市長 市長 市長
10 伊藤智砂子	1 アイフレイル予防の推進及び周知について 厚生労働省の資料では、フレイルの中で目に関するアイフレイルは、加齢による目の衰えに加え、喫煙や生活習慣などの外的要因、高血圧や糖尿病などの内的要因による目の機能低下やリスクが高い状態と示されています。早期に発見できれば、眼底検査等による適切な予防・治療が可能となり、緑内障、加齢黄斑変性症等の疾病の進行を遅らせることが期待できます。日本眼科啓発会議のウェブサイトに掲載されているアイフレイルチェックシートを活用して、アイフレイル予防の周知をしてはいかがでしょうか。 2 難病のある人の就労支援及び相談窓口の周知について 埼玉県内の7か所を難病患者就職支援サポーターが巡回	市長 市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	して、難病のある人の就職支援や難病のある社員の雇用管理に関する相談に対応しています。難病患者就職サポーターの年間相談スケジュール等を市のホームページ等で周知してはいかがでしょうか。 3 野寺三丁目10-31番地先野寺親水公園の樹木の剪定について 野寺親水公園の近隣住民によると、高木に成長した樹木に最近カラスの群れが集まっているそうです。倒木に対する心配もあり、早期に樹木の剪定等の対策を求める要望がありました。今後の対策について、市の見解を伺います。 4 災害時の給水体制について (1) 災害時の応急給水拠点及び給水体制の周知について 災害発生時に応急給水活動を迅速かつ確実にできるよう、応急給水拠点及び給水体制の更なる周知を行ってはいかがでしょうか。 (2) 応急給水訓練の周知について 市職員による応急給水訓練の活動内容を市民にも周知すべきと考えます。市の見解を伺います。 (3) 市民参加の応急給水訓練の実施について 拠点給水所の認識及び給水体験に加え、家庭での備えに活かしていただくため、市民参加の応急給水訓練を実施してはいかがでしょうか。 5 安全な道路環境維持のための点検・補修と予算の増額について 本市は道路改良10か年基本計画期間の満了を迎え、「新座市道路整備基本計画」を策定しました。「新座市道舗装修繕計画」では、修繕が進み全体的な管理水準は良くなっているものの、一部修繕がされず損傷が進行している路線があることが推測されます。市民の安全・安心のくらしのためはもちろんのこと、防災の観点からも道路環境維持は重要と考えます。公明党新座市議団は、令和7年度予算要望重点施策でも「安全な道路環境維持のための点検・補修と予算の増額」を要望しました。道路環境維持のための令和7年度の予算について、どのように考えていますか。市の見解を伺います。	市長 市長 市長
11 よねはし ゆうた	1 災害に備えたまちづくりの状況と今後について (1) 上下水道管の耐震状況と今後について	市長及び 教育長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	ア 上下水道管の耐震化整備状況について 30年以内に大震災が発生するとされ、東京都では耐震に資する水道管へと、市区と連携を図り順次布設工事を進めている。本市でも上下水道管の耐震化を進めていると認識しているが、いつ発生するか分からない大震災に備えるためにも、上下水道管の耐震化を1日でも早く進めるべきと考えるが、市の見解を伺う。また、污水管の耐震化については、下流側から早急に整備を進めるべきと考えるが、市の見解を伺う。 イ 整備に必要な財源の確保策と今後について 整備に必要な費用は多額に上ると考える。国、県からの優位な補助メニューを活用していると認識しているが、財政難等により本事業を遅らせることのないよう確実な財源確保に努めるべきと考えるが、市の見解を伺う。 (2) ジェンダーの視点を取り入れた避難所の運営について ジェンダーの視点を取り入れた避難所運営マニュアルの策定を行うよう埼玉県から通知があったと聞き及んでいる。新たに作成するのではなく、本市に現存する避難所運営マニュアルを更新することで早急に策定できると考えるが、市の見解を伺う。 (3) 災害時を想定した周知・啓発について 本市では災害を見据えた防災訓練を実施しているが、家屋等の倒壊時に笛等が有効であると首相官邸の防災特集や総務省消防庁の資料等でも推奨されていることから、防災訓練等で現在配布されている物品を見直し、笛（防災ホイッスル）に変えてはどうか、市の見解を伺う。 (4) より安全な小・中学校のインフラの整備状況と今後について 小・中学校外周に設置されている防球ネットと支柱の老朽化及び耐震化の状況等を伺う。また、防球ネットと支柱について、耐用年数、震災に耐えうる耐震状況であるか、倒壊する可能性はないか、耐震化に必要な費用は把握しているのか、市の見解を伺う。 2 自転車の安全対策について	市長及び

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	(1) 新制度の周知と今後について 市では「自転車の安全な利用について」を、これまでに市ホームページにて分かりやすいイラストやY o u T u b eを用いて周知・啓発に努めていただいている。この度の道路交通法の改正に伴い、自転車の酒気帯び運転や運転中のながらスマホ等について罰則規定が整備され、厳罰化されるようになった。周知・啓発のアップデートが必要だと考えるが、市の見解を伺う。 (2) 乗り方教室の開催状況と今後について 現在、小学校にて自転車運転免許証の交付や乗り方教室等を県の事業として新座警察署と連携を図り実施している。BMX等のアーバンスポーツが流行し、また本市は、全国大会でも優秀な成績を収める選手を輩出するなど、自転車競技先進市にもなっている。そこで、自転車の安全走行について、より興味・関心を持ち、また交通ルール等が身につくように、自転車教室等にBMX等の先駆者を招いてはどうか、市の見解を伺う。	教育長
	3 都市高速鉄道12号線の延伸について (1) 都市高速鉄道12号線の延伸に向けてB／Cを1以上に向上させる取組の状況と今後について 都市高速鉄道12号線の延伸に向け、B／Cを1以上にすべく、まちづくり構想の深度化を図るための取組の状況と今後について、市の見解を伺う。 (2) まちづくり構想案の更新に向けた現状と課題、今後について 都市高速鉄道12号線の延伸に当たり、以前のまちづくり構想案では、都市計画道路保谷朝霞線、スマートインターチェンジに加えられていた道の駅構想案、パークアンドライドの駐車場、大型ショッピングモールの誘致、大学等の誘致等、まちづくりの目玉となる事業案が検討されていたと認識している。目玉となる事業案等、まちづくり構想案の更新に向けた現状と課題、今後について、市の見解を伺う。 (3) まちづくり構想案の更新に向けた説明会開催の準備状況と今後について (1)、(2)を踏まえ、まちづくり構想案の更新に向けた	市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	意見交換会や説明会開催の準備状況と今後について、 市の見解を伺う。	
12 谷地田庸子	1 プロギング活動について 「プロギング」とは、ジョギングをしながらごみ拾いをするという北欧スウェーデン発祥のスポーツです。誰でも参加でき、走ったり、歩いたりしながら健康促進につなげて、そしてごみを拾ってエコになるSDGsスポーツです。気軽に参加しながら環境問題に貢献できるなど、効果が期待できると考えます。市のイベント開催などに併せて実施してみたいはいかがでしょうか。プロギング活動について、市の見解を伺います。 2 学校給食費改定分の市負担の継続について 長引く物価高騰により家計への圧迫が続いています。いまだ見通しの厳しい経済状況の中にあって、子育て世帯への負担軽減のために、令和7年度も継続して学校給食費改定分の支援をすべきと考えます。学校給食費改定分の市負担の継続について、市の見解を伺います。 3 防災対策について (1) 「感震ブレーカー」の普及啓発について 地震に伴う電気機器から出火を防ぐには、強い揺れを感知すると自動的に電気を遮断する「感震ブレーカー」は有効です。電気火災は過去の地震でも多発しており、今後、起こりうる大規模地震に備え、市民の皆様への更なる周知・啓発をすべきと考えます。また、普及促進をするために購入・設置への費用助成を推進してはいかがでしょうか。「感震ブレーカー」の普及啓発について、市の見解を伺います。 (2) 災害時のキッチンカー（フードトラック）との協定について 大規模な災害が発生した場合、行政や市民の自主防災活動だけでは、十分な対応ができないことが想定されます。災害時の避難所で食事提供をスムーズに行うために、キッチンカー（フードトラック）と災害時の協定を締結してはいかがでしょうか。市の見解を伺います。 (3) 防災意識の向上の取組について 市民の防災意識向上につなげるため、市開催の各種イベントに併せて、備蓄品、防災グッズ、パネルを展	市長及び 教育長 市長及び 教育長 市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	示するなど啓発ブースを設けてはいかがでしょうか。 防災意識の向上の取組について、市の見解を伺います。 4 救急ステーション制度について AED設置事業者と連携して、市民から見やすい場所（出入口など）にAED設置の表示シールを掲示してもらうなど、いざという時に誰もがAEDを活用できる取組を実施してはいかがでしょうか。戸田市では、誰もがいざという時にAEDを活用できる環境づくりを目的に、救急ステーション制度を開始しました。救急ステーション制度について、市の見解を伺います。 5 フレイル予防について フレイルは健康な状態と要介護状態の中間で、身体的機能や認知機能の低下が見られる状態です。健康に関心のない人に対してフレイル予防の重要性を認識してもらう取組として、宮城県大崎市では、高齢者が身近に感じ、相談しやすい薬局と連携し、服薬指導や相談に併せて、フレイルチェックや生活相談を行い、結果に応じて医療機関や高齢者相談センター等、その方に適した関係機関につなぐことでフレイル予防に取り組んでいます。フレイル予防について、市の見解を伺います。	市長 市長
13 小野 大輔	1 三軒屋公園等複合施設整備について (1) 市民からの意見について 11月30日に3回目の市民説明会が開催されます。今後、パブリック・コメントなど意見を募集する予定です。見直し案について様々な意見が出されることが予想されます。その意見をどのように反映させますか。 (2) 見直し案について 最初の計画よりも大幅に変更された見直し案が提示されました。北部地域への児童センター整備が懸案となっていました。児童センターの計画は今後どのように考えていますか。 (3) 発注手法について 市場任せの民間一括発注では、受注企業の儲けが最優先され、市民サービスが後回しになる懸念があります。民間一括発注のDBO方式の発注ではなく、公設公営で発注すべきではないでしょうか。	市長及び 教育長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	(4) 図書室について 図書室は、利用者の知りたいことを的確に捉え、情報を提供できる多様なサービスを支える機能が求められます。図書室は、公営で、住民参加を大切にしてこそサービスが向上します。図書室の管理運営を指定管理ではなく、専任の司書、司書の資格を持った館長を配置し、公営にすべきではないでしょうか。 (5) 暫定図書館の整備について 志木駅周辺では、10年近く図書館がない状況が続きます。暫定的な図書館を整備することを計画に位置付けるべきではないでしょうか。 2 産後ドゥーラ利用への支援について 市でもアウトリーチの産後ケアを行っています。産後ドゥーラ制度の周知や利用時の補助をする考えがないか伺います。 3 有機フッ素化合物PFASについて (1) 調査と除去について 水源の井戸水を年に数回調査し、PFASが検出されている水源井戸は運用、取水を停止すべきです。やむなく使用する場合でも、活性炭などでできる限りPFASを除去すべきではないでしょうか。また、PFASによる地下水汚染の原因調査を行うべきではないでしょうか。 (2) 地下水の利用について 市の水道事業の上水用地下水だけでなく、災害用井戸、農業用井戸などについても調査を行い、暫定基準値を超える場合は飲料水、農作物用には利用を停止し、PFAS除去の手立てを考えるべきではないでしょうか。 (3) 国及び県の対策を強化することについて 国及び県に対して、大規模なPFASの血中濃度の疫学的調査や広範な汚染状況の調査結果の提供及びPFAS対策への支援を求めるべきではないでしょうか。 4 道路問題について (1) はなみずき通りについて 花壇の段差で転倒する方が多くいます。はなみずき通りに設置されたベンチは黒くなり、植樹が邪魔をし	市長 市長 市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	て座れない状況になっています。花壇の段差解消やベンチの改善、植樹の剪定など改善すべきではないでしょうか。 (2) 新座二丁目地域の安全対策について 新座二丁目16番地付近の交差点は、地域の方が多く利用する通りです。見通しが悪く、危険な通りでもあります。横断歩道の設置など安全対策について伺います。	
14 小野由美子	1 公民館・コミュニティセンターの月曜日利用について 現在、新座市内の公民館・コミュニティセンターは、全て月曜日が休館になっています。そして、集会所やふれあいの家等も休館です。月曜日に利用したい方もいます。以前のように、月曜日を隔週での休館日に戻すことはできないでしょうか。 2 デマンド交通について 以前、新座市でも試験的にデマンド交通を実施しました。その結果、先送りされたままになっています。今、タクシーが少なくなっている現状があります。免許を返納した方や、足の不自由な方など、交通の不便さを感じている方が大勢います。デマンド交通の実施を再度検討すべきではないでしょうか。 3 ドッグランについて ドッグランの要望は、市民の方からまだ多くお聞きします。以前の質問で「検討します」との答弁がありました。その後、どうなっているのでしょうか。 4 終戦80周年の記念式典について (1) 平和についての講演会について 10月11日に日本原水爆被害者団体協議会がノーベル平和賞を受賞しました。その代表委員である「田中熙巳氏」が新座市にお住まいです。田中氏を講師に迎え、講演会を企画してはいかがでしょうか。 (2) 市内の子どもを広島・長崎の平和式典に派遣することについて 今、世界は平和について考えなければならない岐路に立たされていると思います。ウクライナやイスラエルの戦争など、子どもたちも心を痛めています。そのような中、広島・長崎の終戦80周年に当たる平和記念式典に、子どもたちを新座市からも参加させてはい	市長及び 教育長 市長 市長 市長及び 教育長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（簡条書き）	答弁者
	かがでしょうか。 5 敬老祝金について 高齢化社会を迎え、元気で長生きをされる方が増えました。以前、新座市は敬老祝金を77歳から出していましたが、経費が掛かるとの理由で「100歳のみ1回1万円」になってしまいました。以前のように、77歳及び88歳でのお祝いと99歳からの毎年のお祝いに戻せないでしょうか。	市長
15 笠原 進	1 2025年度の主な補助事業について 2025年度の国及び県の補助を受けての主な事業をどのように考えていますか。 （資料要求：国庫補助を申請している事業、事業額及び補助額）	市長
	2 都市計画道路東久留米志木線での信号機設置について 石神一丁目と石神四丁目を結ぶ横断歩道に「信号機を設置してほしい」との要望が強い。安全確保のため信号機を設置してください。	市長
	3 学校給食費の無償化と支援について (1) 支援について 物価高騰の中で、学校給食の現状はどうなっていますか。市の支援金を増額する必要があるのではありませんか。第3子以降の無償化は次年度以降も継続すべきと考えますが、どのように考えていますか。 (2) 無償化について 無償化する自治体が増えています。新座市でも無償化すべきと考えますがいかがですか。	市長及び 教育長
	4 介護保険事業について (1) 国庫負担について 介護保険事業の会計が厳しい状況です。この打開のために、国庫負担の割合を現在の25%から35%に引き上げることが必要です。国に要望してください。 (2) 給付金支給について 介護保険から支払われる報酬の改定（4月）で、報酬を引き下げられた訪問介護事業所が各地で倒産し、深刻化しています。こうした中、東京都世田谷区では、高齢者・障がい者施設へ支援給付金を支給することを決め関係者から喜ばれています。新座市でも実施してはどうですか。	市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	5 財政問題について 「令和7年度予算編成方針について（通知）」の中で、「受益者負担の見直しによる手数料や使用料の改定」とありますが、物価高騰などで市民生活が厳しい状況の中で、手数料や使用料を値上げするのでしょうか。 「再び財政非常事態宣言を出したいくらい、市財政は厳しい」との声を聴きますが、市財政はどのような状況でしょうか。7月の市長選挙で市長が「100億円ためた」と話したのに、どうなっているのでしょうか。 （資料要求：①令和4年度、5年度、6年度の市税等の当初予算額と月別収入状況一覧 ②過去5年間の12月定例会の補正後の財政調整基金残高と年度末の財政調整基金残高及びその間の増減の主な理由）	市長
16 佐藤 重忠	1 大学生等が地域の諸行事に参加する取組の拡充について	市長
	地域での活動に関心や意欲のある大学生の団体等と、町内会が開催する諸行事とをマッチングすることで、若者の柔軟な発想や若いチカラを活かし、地域活動に更なる活気をもたらす取組として、協力団体の拡大や補助金の新設等、更に拡充してはいかがでしょうか。	市長
	2 入会したくなる町内会加入の案内チラシの作成について 町内会の仕組みや役割、加入時のメリットが分りやすく記載された、思わず入会したくなるような案内チラシを作成してはいかがでしょうか。	市長
	3 部活動地域移行について 教員の負担軽減や部員数が減少した部活動を継続させること等を目的として国が策定した学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドラインに基づき、2026年度末までに公立中学校の部活動は休日の運動部を優先しつつ、段階的に地域に移行する「部活動地域移行」を行うこととしていますが、新座市の検討状況と課題及び今後の予定と推進計画の策定について伺います。また生徒や保護者の負担増をどの程度想定されているのか、文化部の移行についてはどのように考えているのか伺います。	教育長
	4 認知症に対する取組について (1) 「認知症サポートバッジ」の製作・配布について	市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	服やバッグに付けて、困りごとがあった際に周囲からの声掛けや手助けを促す効果が期待できる「サポートをお願いします」と表示したバッジや、認知症サポーター養成講座の受講者等が困っている認知症の方やそのご家族を「サポートします」と表示することで声掛けしやすくするバッジを、それぞれ製作・配布してはいかがでしょうか。 (2) 「認知症ヘルプマーク」の認定と普及について 愛知県大府市が製作した「認知症ヘルプマーク」を市として認定し、バッジやパスケース等を製作して普及を図ってはいかがでしょうか。 5 市職員の勤務時の服装自由化について 職員の個性尊重や生産性向上、市民の皆さまから親しみを感じていただけるとともに、就職活動をされている方々にも選ばれる等の幅広い効果が期待できるよう、実証実験を経た後に、職員の服装を原則として自由にしてはいかがでしょうか。	市長
17 川村よしひさ	1 投票率向上に関わる取組について (1) 投票時間短縮の考え方について 市で投票時間の短縮を考えているか伺います。日本の投票率の低さは全国で取り組むべき重要な課題の一つと考えており、その根本的な要因は教育や届く情報の質だと捉えていますが、仮に時間を短縮する場合は投票率への程度影響を及ぼすと想定されているか伺います。 (2) 選挙の信頼度を維持するための取組について 令和6年10月27日投開票の衆議院議員選挙において、綾瀬市で投票権を持たない外国籍の市民が、本人確認不足により有効票となった事例がありました。本市で同様の事例が発生しないための管理状況について伺います。 また、昨今のSNSで不正選挙を疑う根拠に乏しい情報が拡散される傾向を危惧しています。こちらに関連し、期日前投票における投票済用紙の管理方法について伺います。 (3) 小・中学校における主権者教育の取組について 年齢別投票率を見ると、高等学校教育や義務教育での主権者教育は一定の効果が出ていると捉えていま	選挙管理委員会委員長及び教育長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質　問　者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	す。小・中学校における主権者教育及び出前授業等の取組状況について伺います。 ２　新座駅北口土地地区画整理事業に伴う交通安全対策について (１) 新座駅北口駅前広場の交通安全対策について 現在行っている駅前広場の暫定整備が終了し、令和７年３月頃を予定している駅前ロータリーの一方通行規制開始から、市道第１２６号線が開通し駅前広場が拡張するまでの期間について伺います。 また、自転車で通学する生徒が駅前ロータリーから新座北口通りを抜けるルートで通学していますが、今後は新設される予定の横断歩道を通過し、令和６年１１月に開通した歩道を通行するケースが想定されます。歩道内の歩行者安全について、市の対策を伺います。 (２) 横断歩道設置について 令和７年３月頃に市道第１２５０号線が開通予定ですが、埼玉県道１０９号新座・和光線との交差点について伺います。市道第１２５０号線を利用する車が増加し、横断歩道のない場所を横断しようとする歩行者や自転車との接触が発生しないか、また、車と横断者がお見合いする状況が増加し、県道での渋滞原因とならないか懸念しています。対策として、横断歩道設置が望ましいと考えていますが、市の考えを伺います。 ３　学校における食育の推進状況について (１) 食育の推進について 令和６年度新座市教育行政推進施策に掲げているとおり、学校ごとに様々な取組をされていると思います。市として推奨したい事例や、学校に取り組む意志があっても推進に当たって課題となっている事なども含め、食育の推進状況について伺います。 (２) 学校給食時の食育時間確保について 給食時間中に取り組んでいる食育について事例を伺います。また小学校で給食時間中の食育に取り組むとき、クラス全体でどのくらいの食事時間を確保しているか、また食事に時間がかかる児童で、実際どのくらいの時間を要しているか伺います。 (３) 学校給食における地場産野菜の活用状況について	市長 市長及び 教育長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	令和５年度の地場産物使用割合について伺います。 また、長期的に使用割合を上げていくため、農家の後継者問題など課題となっている事やその対策について伺います。 (4) 学校教育農園などの自然環境を生かした体験学習状況について 学校ごとに様々な取組をされていると思います。市として推奨したい事例や、学校に取り組む意志があっても推進に当たって課題となっている事なども含め、状況について伺います。 また、生産者への感謝の気持ちを育む体験学習は重要だと捉えています。現在、小学校の総合的な学習時間の中で、市の特色と言える学校教育農園の体験学習に、年間何時間くらい費やしているのか伺います。	
18 石島 陽子	1 中学校部活動の地域移行について 国は令和８年度から部活動の地域移行を始める方針を出していますが、新座市はどのように進めていく考えですか。 (1) 運営主体、指導者等について 地域移行を担う運営主体や指導者の確保、活動場所等の見通しはどのようになっていますか。 (2) 保護者の負担について 地域移行によって、保護者負担は増えると言われていますが、どのように変わると見ていますか。負担が大きくなるように、新座市としての支援はどのように考えていますか。費用が増えることで、やりたい活動ができないということがないように、経済的に厳しい家庭への支援が必要と考えます。どのように検討していますか。 (3) 生徒や保護者、地域の声を聞く仕組みについて 生徒や保護者の声を聞くアンケートを実施している自治体もありますが、生徒や保護者、地域の声を反映する仕組みについて、どのように検討しているのでしょうか。 2 就学援助の充実について (1) 援助費目の拡充について 就学援助の費目に、生徒会費、ＰＴＡ会費、クラブ活動費、卒業アルバム代を追加する考えはないでしょ	市長及び教育長 市長及び教育長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	うか。 (2) 新座市ホームページの案内記述について 新座市ホームページの就学援助の案内ページで、援助を受けられる方について、一番初めに、生活保護法による要保護者（医療費と修学旅行費（小学6年生及び中学3年生のみ）が支給対象です。）との記述があります。要保護者は改めて就学援助の申請をする必要がないので、削除するべきではないでしょうか。 3 高齢者の外出支援について 高齢者の外出支援として、タクシー利用料の補助、路線バス利用料の補助を要望する声が寄せられています。公共交通の維持にもつながる補助を実施するべきです。 4 放課後児童保育室支援員の処遇改善について 物価高騰という社会状況のもと、働く人の賃金アップが求められています。新座市の会計年度任用職員に、今年度から勤勉手当等が支給され、新座市社会福祉協議会の嘱託職員にも勤勉手当や地域手当が支給されていると聞いています。ところが、新座市から指定管理者の指定を受けている放課後児童保育事業の支援員は同じ嘱託職員であるにもかかわらず、処遇に差があると聞いています。人材確保、定着が課題になっている支援員にも同様の処遇改善を行うべきです。	市長 市長
19 黒田 実樹	1 埼玉県が計画している水道料金の値上げについて 埼玉県水道局は、水需要の低下と電気代高騰などの理由で、2026年度より水道料金引上げの方針を公表しました。市民生活が厳しくなっているもとで更に負担が大きくなります。引上げをすべきではないと考えますが、市の見解を伺います。 2 学校に行きづらい児童・生徒、不登校児童・生徒への支援について 文部科学省の調査において、全国の小・中学校で2023年度に不登校だった児童・生徒が、前年度比約4万7,434人増の34万6,482人となり、過去最高を更新しました。児童・生徒のおかれている状況に合わせたきめ細かな支援が求められています。 (1) 市の不登校児童・生徒に対する支援、取組について 令和5年度決算関係資料では教育相談室への相談種別件数が増加し、長期欠席児童・生徒についても増加	市長 教育長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	しています。児童・生徒の状況や傾向について伺います。どのような支援や取組がされているのでしょうか。 (2) 教育支援ルームの拡大について 教育支援ルームの登録者数は増加しており、狭あい化が課題となっています。南部地域に拡大する考えについて伺います。 (資料要求：教育支援ルームの登録者数、来室延べ人数) (3) 専門スタッフ体制の充実について 特に近年、小学校の児童の不登校が増えています。様々な専門スタッフが配置されていますが、小学校に配置される専門スタッフの充実について伺います。また、さわやか相談員、子どもと親の相談員、特別支援教育支援員などの研修はどのようになっていますか。 (資料要求：小・中学校における専門スタッフの配置状況) 3 生理用品を学校トイレに常備することについて 県内でも生理用品を配置する小・中学校が増えています。急に生理になってしまったり生理用品を忘れてしまった時のために、校内のトイレに生理用品を配置できないでしょうか。 (資料要求：「生理の貧困」に係る地方公共団体の取組のうち、地方公共団体による独自の取組（第4回調査2023年7月18日時点）一覧) 4 野火止交差点の安全対策について 国道254号と志木街道が交差する野火止交差点は、多くの交通量があり、事故も多く危険です。横断歩道を渡る歩行者や自転車が途切れず左折車が通行できないため、慌ててスピードを出す車も見受けられます。安全対策のために、歩車分離信号にしてはどうでしょうか。 5 ふるさと新座館のロビーで飲食を可能にすることについて ふるさと新座館のロビーで飲食できるようにしてほしいとの要望が寄せられています。市の見解を伺います。 6 学校給食に有機農産物を活用することについて 有機農産物を給食に取り入れていく取組を進めてはいかがでしょうか。	教 育 長 市 長 教 育 長 教 育 長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	7 市政情報を閲覧する機会の確保について 新座市が作成する諸々の計画は、令和4年度以降ペーパーレス化の下で印刷製本は省略されています。紙ベースの閲覧を希望する市民に対して、窓口計画そのものや概要版を置いて、市政情報コーナーには冊子を配置していただきたいと思いますが、市の見解を伺います。	市長
20 鈴木 芳宗	1 災害時のトイレ環境の整備について 地震等によりトイレの通常使用ができない状況では、仮設トイレ、マンホールトイレ、薬剤トイレ等様々なトイレの活用が考えられます。市では、避難場所において、どのような想定と対策をされているか、また今後の整備・備蓄の方針と各家庭・市民への周知・啓発について伺います。 2 財政運営について 本市は財政の硬直化が進んでおり、令和7年度以降の予算編成も厳しい状況が予想されます。事業見直しを進め、健全な財政運営を目指すべきですが、市の考えを伺います。	市長
21 田口 訓子	1 新座市子ども・子育て支援事業計画について 第2次新座市子ども・子育て支援事業計画の評価と第3次新座市子ども・子育て支援事業計画へのフィードバックについて伺います。 (1) 基本施策「生活困難世帯に対する支援の推進」について 第2次新座市子ども・子育て支援事業計画の新規基本施策である「生活困難世帯に対する支援の推進」の評価と次期計画へのフィードバックについて伺います。 (2) 基本施策「安心して妊娠・出産・子育てができる切れ目のない支援」について 第2次新座市子ども・子育て支援事業計画の新規施策である「安心して妊娠・出産・子育てができる切れ目のない支援」の評価と次期計画へのフィードバックについて伺います。 (3) 地域子ども・子育て支援事業の「地域子育て支援拠点事業」について 地域子ども・子育て支援事業の「地域子育て支援拠点事業」の評価と次期計画へのフィードバックについて	市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	て伺います。 2 立地適正化計画について 立地適正化計画の策定準備段階において、留意すべき と考える点について伺います。 (1) 市民参加の促進について 計画策定と進行に不可欠である市民の支持と参加に よる共創のまちづくりについて伺います。 (2) 防災指針について 計画策定と一体的に作成が求められている防災指針 について伺います。 (3) 中長期的な視点での展望について 具体的な行動計画と、戦略を伴った包括的なビジョ ンである本計画の成功に向けた中長期的な展望につい て伺います。	市長
22 片山 敏子	1 防犯対策の更なる向上について 昨今、物騒な犯罪事件が多発しています。還付金詐欺 やロマンス詐欺、振り込め詐欺などの特殊詐欺や侵入窃 盗、オートバイや自転車盗難等被害が新座市内でも起き ています。他人事ではない危機感を市民の皆様は感じて います。 本市では、平成16年4月1日に新座市防犯推進条例 を施行し、市民が安心・安全で暮らせる「快適未来都市 づくり」の実現に向け新座市防犯推進計画を毎年度策定 し、市・市民・警察・関係団体が連携し、一体となった 活動を展開しています。多発・多様化した近年の犯罪事 情や増加している不審者情報などから、更なる防犯対策 を強化し、地域における犯罪の抑止力と市民自らの防犯 意識を高めることが必要だと考えます。 (1) 市が所有している青色回転灯装備車（青パト）での パトロールの向上について 犯罪抑止に効果的な青色回転灯装備車を更に活用して はいかががでしょうか。 (2) わんわんパトロールについて 新座市で導入しているわんわんパトロールを更に周 知して、協力者を増やすことで地域防犯力の強化を 図ってはいかががでしょうか。 (3) 防犯対策強化について 特殊詐欺被害防止用簡易電話録音機を高齢者の緊急	市長及び 教育長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	通報システムのある世帯等へ配布してはいかがでしょうか。 (4) 闇バイトの抑止等について 中学校の授業で静岡大学が教材公開している「闇バイトから身を守ろう」を取り入れてはいかがでしょうか。 2 手話言語条例について 手話が言語であることを明確に位置付け、手話に対する理解の広がりと社会的認知を図るとともに、誰もが共生することのできる地域社会を実現するために手話言語条例が必要だと考えますが、市の見解を伺います。 3 生理の貧困について 経済的な理由などで生理用品が買えない生理の貧困について、市の見解を伺います。 (1) 小・中学校の女性用トイレへの生理用品設置について 小・中学校の女性用トイレへの生理用品設置が必要だと考えます。市の見解を伺います。 (2) 志木駅、新座駅及び公共施設の女性用トイレへの「トレルナ」設置について 生理の貧困に悩む人を支援するため、スマートフォンの専用アプリを通じて使用でき、最大月に7枚ナプキンを受け取ることができる「トレルナ」を、志木駅、新座駅及び公共施設の女性用トイレに設置してはいかがでしょうか。	市長 市長及び教育長
23 白井 忠雄	1 新座市制施行記念日について (1) 市制施行記念日の周知拡大について 11月1日の市制施行記念日を市民から認識され、市に対する愛着度が更に高まるよう庁舎・公共施設・学校、また広報活動やイベント等を通して、より一層の周知を図ってはどうですか。 (2) 市制施行記念式典の毎年開催について 新座市制施行記念式典を明年の55周年を機に毎年開催して、新座市表彰（市民表彰）の表彰対象の皆様を称えて、今後も市民の皆様との協同のまちづくりを進めてはどうですか。 (3) 式典の動画配信について 当日式典に出席できない方や受賞者のご家族、市民	市長及び教育長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	の皆様のために式典の模様を動画配信してはどうですか。 2 浸水対策の早期実施について 前定例会に続き、豪雨被害を防ぐための取組について伺います。 (1) 早期の浸水対策に向けた取組について 雨水出水浸水想定区域図作成の進捗状況と今後の雨水貯留施設の設置など、改善策の実施に向けたスケジュールをどのように考えていますか。 (2) 応急的な浸水対策の取組について 改善策実施までの間の大雨に備えた応急的な浸水対策について、どのように検討されていますか。 (3) 市民に寄り添った支援策について 安心して生活できるよう市民に寄り添った支援策を実施すべきですが、どのように検討されていますか。 3 大和田水辺の丘公園が更に楽しめる公園づくりについて (1) 西エリアの年間を通した利用について 西エリアは年間を通して大型遊具等で遊べる公園であることを、更にPRしてはどうですか。 (2) グランドオープンについて グランドオープンでは市民・学校などに広く呼び掛けて、盛大にオープニングイベントを開催してはどうですか。 (3) 様々なイベントの開催について 地域住民・団体、民間事業者との連携により定期的に様々なイベントを企画して、世代を超えて親しみの持てる公園を目指してはどうですか。 (4) 飲食しながら遊べる公園について 休日は飲食が提供できる事業者の協力により、一日家族で過ごせる憩いの遊び場にしてはどうですか。 (5) 暑さ対策について 東西エリアで、日中の暑さを凌ぐ日除けのパラソル、ミストシャワー、遊具の高温対策などに対処して、安心して遊べる公園にしてはどうですか。 (6) 交通安全対策について 公園手前の交差点は公園利用者やドライバーから交通量の増加で危険防止、スピード抑止、見通し改善な	市長及び 教育長 市長及び 教育長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	どの要望が多く出ています。信号機の設置を含め、改めて交通安全対策を検討して実施すべきではないですか。 (7) 歩道の安全対策について 公園と臨時駐車場を結ぶ歩道は、樹木の根が張り出してアスファルト舗装が隆起し危ない箇所があります。歩行者の安全のため維持補修工事を要望できないですか。 4 おむつ等の給付申請の簡素化について おむつ等の給付を受ける場合に、要介護認定の申請による調査票と主治医意見書で状況が把握できれば申請のみとして、家族の負担を軽減すべきではないですか。 5 新座小学校の防球ネットの設置拡大について 新座小学校の校庭のネットフェンスに設置された防球ネットは高さが不十分なので改良をすべきです。また、未設置箇所の民地側には新しく住宅が建設されたので、居住者の安全のため防球ネットを新設すべきではないですか。 6 新座ふれあいの家の利便性向上について 実習室のシンクが小さく寸胴鍋などが洗いにくく、利用者の方が不便さを感じられています。シンクの交換、または屋外水道を整備して便利に利用できるよう改良すべきではないですか。	市長 教育長 市長
24 上田美小枝	1 市民及び子どもたちの安全を確保するための対応策について 新座市内において不審者の出没情報が多発しており、また近隣市においては凶悪事件も多発しています。市民及び子どもたちの安全を確保するための対応策について伺います。 (1) 防犯カメラの設置について 市民及び子どもたちの生命及び地域の安全確保のため、地元警察署と連携して早急に防犯カメラを設置できないか、市の見解を伺います。 (2) 不審な業者の訪問に対する市の対応策について 不審な業者の訪問に対し、市として対策できることはないか、市の見解を伺います。 2 中学校部活動地域移行について (1) 民間資源の活用について	市長 教育長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	部活動の地域移行に向け、生徒の多様なニーズに応えるため、既存の部活動のみならず、新座市内にある各種スポーツセンター、将棋教室、料理教室等と提携するなど、民間資源を活用してはどうか、市の見解を伺います。 (2) 部活動費の保護者費用負担に対する補助について 部活動の地域移行に伴い、保護者の費用負担の発生が見込まれますが、保護者の費用負担に対し、市として補助する考えがあるか伺います。 3 身寄りのない高齢者の支援について 2050年には、高齢者の9人に1人が身寄りのない状況になるそうですが、市は現在どのような支援を行っており、また今後どのように支援の充実を図っていくのか伺います。 4 不登校児童・生徒のための居場所づくりについて (1) 市南部地域への不登校児童・生徒のための居場所づくりについて 市南部地域に設置準備途中と聞いていますが、設置場所、規模、開設時間、進捗状況等について伺います。 (2) 他の場所への設置予定について 今後、他の場所へ設置する予定はあるか伺います。	市長 教育長
25 高邑 朋矢	1 ワクチンについて 子宮頸がんワクチン、新型コロナワクチン、小児用ワクチンとワクチン接種が当たり前になってきました。その一方でワクチンによる死亡や副反応による健康被害が報告されています。市民の健康を守るために市として情報を管理する必要があると思います。今、全国でワクチンに関する情報開示請求が行われています。新座市はその準備ができていますか。 (資料要求：過去5年間の小児用ワクチン・子宮頸がんワクチンの種類と接種件数、新型コロナワクチンの接種率と接種件数) 2 公園について 市内の公園では、幼児まではボール遊びができ、ゲートボールもやれるという公園が多いようです。小学生が親子でキャッチボールをすることがゲートボール以上に危険とは思えません。公園のルールをもう少し規制緩和	市長 市長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	して、子どもたちの成長を笑顔で見守る市にすることを提案します。 3 デマンドタクシーについて 市内では高齢化が進み、デマンドタクシーに対する期待が高まっています。一方「にいバス」は運転手の問題やルートの問題、そして財政上の問題もあり、先行きが不透明になっています。高齢者・障がい者の公共交通として、市民要望の高いデマンドタクシーに移行すべきと思います。市の考えを伺います。 4 特定健診について 多くの会社の定期健診には聴力検査がありますが、市民の特定健診にはありません。聴力検査の必要性を訴える声が彼方此方から聞こえてきます。市の考えを伺います。 5 部活動の地域移行について 令和8年度から部活動の地域移行が行われるようですが、どのようなスケジュールで行われるのでしょうか。指導者、施設、保護者の負担、子どもたちの移動の安全性などが問題になっているようですが、現時点での問題点を伺います。 6 不登校対策について 新座市でも不登校の児童・生徒が増加しています。その要因と対策をお聞きします。また、教育支援ルームの環境はよくなっていると感じています。ただ、通うことが困難な子どもたちが多くいるのも事実です。学校の空き教室などを利用して、新しく設置できないのでしょうか。 (資料要求：市内23校の空き教室の数) 7 中学校における土日・長期休業中の自習室の確保について 新座市の中学生は勉強する場所として、都内の図書館を利用している生徒がいます。勉強する場所が近くにならないからです。市内の学校の一部を開放することで、中学生たちの勉強場所を確保できないでしょうか。市教育委員会の見解を伺います。 8 タブレットについて タブレットが児童・生徒一人ずつに行きわたり、タブレットを使った授業が当たり前になってきました。その	市長 市長 教育長 教育長 教育長 教育長

令和6年第4回新座市議会定例会一般質問通告書

質問順位及び 質問者	件名及び要旨（箇条書き）	答弁者
	一方で、スマホやタブレットに接する時間が長く、脳への悪影響や学力低下を心配する声もあります。タブレットの授業を廃止する国も出てきました。現時点での市教育委員会の見解を伺います。 9 教員不足について 全国的に教員不足が問題となっています。新座市ではどうなっていますか。学年に特定の教科の先生が一人しかいなくて、一人の先生が2クラス同時に授業をするようなことが続いているとも聞いています。新座市の現状を教えてください。	教 育 長